

# レスポンシブル・ケアに関する行動指針

株式会社レゾナック・セラミックスは、地域社会との融和を図り健全な企業活動を推進するため、レスポンシブル・ケアに関する行動指針を以下に定めて、レスポンシブル・ケア活動を実施する。

この指針は、製品の開発から生産・輸送・消費・廃棄に至る全ライフスタイルにわたって、ステークホルダー(利害関係者)の安全と健康の確保及び環境保護を目的として、法令の遵守、地域社会への貢献、製品要求事項を満たすために、全社員が理解し取り組むべき行動の基本とする。

1. 全社員は、レスポンシブル・ケア活動が事業の安定継続・発展に欠かせないことを共通認識とし、夫々の課題における活動目標を定め、全員参加で達成に向けて具体的対策を講ずる。
2. SDGs を推進し、全てのステークホルダーとコミュニケーションをとることで、人の安全と健康・人権に配慮するとともに、環境負荷の低減を考慮した製品の設計及び、製造、販売を行い、持続可能な社会発展に貢献できる事業活動を行うことで、人や社会をより豊かな方向へ動かす企業づくりに努める。
3. 国内外の法令や事業活動に関連する通則を遵守し、高い倫理観と順法精神を養い行政機関への協力、関係する団体や組織との調和に努める。
4. 環境保全を推進し、地域との対話及び諸活動に参加し、「良き企業市民」として社会からの理解と信頼の向上に努める。
5. 生産活動における環境・安全・衛生への取組みにおいては、以下を推進することによって、一層のレベルアップを図る。
  - 1) 設備の安全性向上のため継続的な改善に努めると共に、新製品の開発、設備の新設・増設・改造において、安全と健康の確保及び、環境の保護に配慮する。
  - 2) 作業環境及び排出量の法規制を満たすための管理・改善として、粉じん・騒音・排ガス・排水・有害危険物などの動向に配慮し、化学物資の排出量削減を推進する。
  - 3) 製品や取扱い物質及び作業方法に対して、安全・健康・環境に影響するリスクの評価及び、管理を行いリスクの低減を図る。
  - 4) 省エネルギーへの取り組みとして、設備改善、製法改善の推進及び、省エネルギー型製品の開発等、今後の事業形態の変化に則した施策を講じていく。
  - 5) 生産活動における廃棄物・CO<sub>2</sub>の発生量抑制に努めると共に、リサイクル・リユースを推進し、廃棄物の削減に努める。
  - 6) 個々の多様性を受け入れ認め合うことで、一人ひとりが能力を発揮できる環境を整え、社会や組織及び個々の成長や変化を受容する。

2023年 1月 4日

株式会社レゾナック・セラミックス  
取締役社長

飯塚 誠